

工事仕様書

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. 工事概要, 2. 敷地面積), and Description (e.g., 大分県, m).

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. 共通仕様, 2. 特記仕様), and Description (e.g., (1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通大臣官庁官庁管理課長監修「公共建築工事標準仕様書」).

Main specification table with 3 columns: Item (e.g., 1. 一般共通事項, 2. 工事実績情報の登録), Description (e.g., ・建築工事標準仕様書(平成28年版)), and Remarks (e.g., 適用する).

Table with 2 columns: Item (e.g., 2. 接着剤及び塗料), and Description (e.g., 2) 接着剤及び塗料はトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する).

Table with 2 columns: Item (e.g., 11. 化学物質の濃度測定), and Description (e.g., 11. 化学物質の濃度測定 施工完了時に室内空气中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン).

Table with 2 columns: Item (e.g., 12. 技能士), and Description (e.g., 12. 技能士 技能士は、職業能力開発促進法による一級技能士又は準一級級の資格を有するものとする).

Table with 2 columns: Item (e.g., 13. 工事写真等), and Description (e.g., 13. 工事写真等 撮影機材 ・フィルムカメラ ・デジタルカメラ).

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. 監督職員事務所), and Description (e.g., 1. 監督職員事務所 ・設ける 設けない).

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. 埋戻し及び土), and Description (e.g., 1. 埋戻し及び土 種類 ・A種 B種 ・C種 ・D種).

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. 試験杭), and Description (e.g., 1. 試験杭 杭の本数 最初の1本 ・( )本).

Table with 2 columns: Item (e.g., 杭の工法), and Description (e.g., 杭の工法 ・打込み工法 長期設計支持力 ( )kN/本).

Table with 2 columns: Item (e.g., 4. 場所打ちコンクリート杭地業), and Description (e.g., 4. 場所打ちコンクリート杭地業 帯筋 ・H型 ・W-1型 ・SP型 ・丸型).

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. 鉄骨の種類), and Description (e.g., 1. 鉄骨の種類 ・図示 (5.2.1) 種類 SD295A SD345 SD390).

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. 鉄骨の種類), and Description (e.g., 1. 鉄骨の種類 ・図示 (5.2.1) 種類 SD295A SD345 SD390).

Table with 2 columns: Item (e.g., 4. 鉄骨のかぶり厚さ), and Description (e.g., 4. 鉄骨のかぶり厚さ 最小かぶり厚さは目地底から算定する).

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. 設計基準強度 (Fc)), and Description (e.g., 1. 設計基準強度 (Fc) ・図示による (6.2.2)).

Table with 2 columns: Item (e.g., 4. 単位水量の測定), and Description (e.g., 4. 単位水量の測定 ・行う (部位: 躯体コンクリート) (6.5.1)).

Table with 2 columns: Item (e.g., 7. 骨材の種類), and Description (e.g., 7. 骨材の種類 砂利及び砂のアルカリシリカ反応性による区分(JIS A 5306)).

Table with 2 columns: Item (e.g., 12. 無筋コンクリート), and Description (e.g., 12. 無筋コンクリート 設計基準強度 (N/mm<sup>2</sup>) 18 ・( ) (6.14.1 6.14.2)).

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. 鉄骨の製作工場), and Description (e.g., 1. 鉄骨の製作工場 鉄骨製作工場の加工能力 (7.1.3)).

Table with 2 columns: Item (e.g., 4. 高力ボルト), and Description (e.g., 4. 高力ボルト トルシア形高力ボルト ・JIS型高力ボルト).

5. 普通ボルト	・ボルト及びナットの材料 (表7.2.3)による (表7.2.3)
6. アンカーボルト	・構造用アンカーボルト (材質 SNR400B SS400) (7.2.4)(7.10.3)(表7.10.1) 適用箇所 ( ) ・建方用アンカーボルト (材質 SNR400B SS400) 保持及び埋め込み工法 (A種 B種 C種)
7. ターンバックル	ターンバックルの種類 耐荷重 ( ) (7.2.6) ターンバックルボルトの種類 羽子板ボルト ( )
8. デッキプレート	図示による (7.2.7)
9. スクラップ エンドタブの切除	図示による (7.6.7)
10. 柱底均しモルタル	工法 A種 (無収縮モルタル) B種 (7.2.9)(7.10.3) 品質 表7.2.6による (表7.2.6)(表7.10.2)
11. 工作一般	高力ボルト及び普通ボルトのゲージ、ボルト間隔、縁距距離等 (7.3.2) は特記なき場合「建築設備設計基準」による
12. 溶接接合	開先の形状及び寸法は、特記なき場合「建築設備設計基準」による (7.6.4)
13. 溶接部の試験	(7.6.11)(表7.6.2)(表7.6.3)(表7.6.4)
14. 錆止め塗装	18「塗装工事」3. 錆止め塗料塗り 参照 (7.8.3)
15. 耐火被覆	種別 ( ) (7.9.2) 所定の性能 30分耐火 1時間耐火 ( )
16. 鉄の亜鉛めっき	(7.12.3)(7.12.4)(14.2.3)(表14.2.2)

1. 補強コンクリート ブロック造	ブロックの種類 (8.2.2、5)
2. コンクリート ブロック積造及び ブロック積造	断面形状及び圧縮強さによる区分 (表8.3.1)以外 の適用箇所 (8.3.2、3)
3. ALCパネル	パネルの区分 (8.4.2-5)(表8.4.2-4)
4. 押出成形セメント板	押出成形セメント板はJIS A5441による (8.5.2-5)(表8.5.1、2)

1. アスファルト防水	(9.2.3)(表9.2.3-表9.2.9)
2. 改質アスファルト シート防水	(9.3.2.3)(表9.3.1-3)
3. 合成高分子系 ルーフイング シート防水	(9.4.2.3)(表9.4.1-2)
4. 塗膜防水	(9.5.3)(表9.5.1)(表9.5.2)
5. ケイ酸質系塗布防水	(9.6.1、3)(表9.6.1、2)
6. 脱気装置	(9.2.3)(9.3.3)(9.5.3)
7. シーリング	(9.7.2)

年度	設計年月	工事名	H29.4
----	------	-----	-------

開口の大きさ	切断後のパネルの残りの幅
短辺	図示
長辺	図示
短辺	図示
長辺	図示

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	

  

施工箇所	種別	保護層	備考
		有・無	
		有・無	</

Main table containing 14 construction categories (12. 木工事, 13. 屋根及びびい工事, 14. 金属工事, etc.) with detailed specifications, tables, and diagrams for each item.

Summary table with columns: 年度 (Year), 設計年月 (Design Date), 工事名 (Project Name), 図面名称 (Drawing Name), 縮尺 (Scale), 建築士法第2.0条第1項に基づく表示 (Indication based on Article 2.0, Paragraph 1 of the Building Standards Act), No. (Number).

19 内装工事	6. 合成樹脂塗床	(19.4.2.3)(表19.4.1-8)	種別 ・厚膜型塗床材 ・弾性外付樹脂系塗床 ・厚膜型塗床材 ・1μ 砂樹脂系塗床 ・薄膜型塗床材	施工箇所 仕上げの種類 ・平滑仕上げ ・防汚仕上げ・つや消し仕上げ ・平滑仕上げ ・防汚仕上げ	工法 ・厚膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂モルタル工法	仕上りの種類 ・平滑仕上げ ・防汚仕上げ		
	7. フローリング張り	(19.5.2-6)(表19.5.1-5)	種別 ・ ( )	工法 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・接着工法	樹脂 ・ ( )	寸法 ・ ( )	塗装 ・塗装品 ・無塗装品	
	8. 畳敷き	(表19.6.1)	種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-K) ・ (KT-N)	種別 ・ ( )	工法 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・接着工法	樹脂 ・ ( )	寸法 ・ ( )	塗装 ・塗装品 ・無塗装品
	9. セッコウボード その他ボード張り	(19.7.2)	種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-K) ・ (KT-N)	種別 ・ ( )	工法 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・接着工法	樹脂 ・ ( )	寸法 ・ ( )	塗装 ・塗装品 ・無塗装品
	10. 合板張り	(19.7.2-3)(表19.7.3)	種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-K) ・ (KT-N)	種別 ・ ( )	工法 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・接着工法	樹脂 ・ ( )	寸法 ・ ( )	塗装 ・塗装品 ・無塗装品
	11. 壁紙張り	(19.8.2)	種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-K) ・ (KT-N)	種別 ・ ( )	工法 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・接着工法	樹脂 ・ ( )	寸法 ・ ( )	塗装 ・塗装品 ・無塗装品
	12. 断熱材	(19.9.2)	種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-K) ・ (KT-N)	種別 ・ ( )	工法 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・接着工法	樹脂 ・ ( )	寸法 ・ ( )	塗装 ・塗装品 ・無塗装品
	13. 床下地材	(19.9.3)	種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-K) ・ (KT-N)	種別 ・ ( )	工法 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・接着工法	樹脂 ・ ( )	寸法 ・ ( )	塗装 ・塗装品 ・無塗装品
	14. メラミン樹脂化粧板	(19.9.4)	種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-K) ・ (KT-N)	種別 ・ ( )	工法 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・接着工法	樹脂 ・ ( )	寸法 ・ ( )	塗装 ・塗装品 ・無塗装品
	15. 化粧塩ビシート	(19.9.5)	種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-K) ・ (KT-N)	種別 ・ ( )	工法 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・接着工法	樹脂 ・ ( )	寸法 ・ ( )	塗装 ・塗装品 ・無塗装品
	16. システム天井	(19.9.6)	種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-K) ・ (KT-N)	種別 ・ ( )	工法 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・接着工法	樹脂 ・ ( )	寸法 ・ ( )	塗装 ・塗装品 ・無塗装品
	17. 浴室天井材	(19.9.7)	種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-K) ・ (KT-N)	種別 ・ ( )	工法 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・接着工法	樹脂 ・ ( )	寸法 ・ ( )	塗装 ・塗装品 ・無塗装品
	20 ユニット及びその他工事	(20.2.2)	種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-) ・ (KT-K) ・ (KT-N)	種別 ・ ( )	工法 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・接着工法	樹脂 ・ ( )	寸法 ・ ( )	塗装 ・塗装品 ・無塗装品

年度	設計年月	工事名	H29.4	図面名称	縮尺	建築士法第20条第1項に基づく表示	No.
----	------	-----	-------	------	----	-------------------	-----

22 舗装工事

5. カラー舗装 (22.6.2~4) (表22.6.1)

種類	部位	構成	厚さ(mm)
加熱系 ・アスファルト系混合物 ・石油樹脂系混合物	・車路 ・歩行者用 ・道路	・図示	
常温系 ・樹脂系混合物 ・ニート工法 ・塗布工法			

舗装厚さの許容差 (22.4.2)(c)による  
常温系カラー舗装の着色部の下部の舗装 ・アスファルト舗装 ・コンクリート舗装  
添加する材料 ・着色骨材( ) ・自然石( )  
結合材に石油樹脂を使用する場合の顔料添加量  
樹脂系混合物、ニート工法及び塗布工法の配合等  
舗装構成及び厚さ (22.7.3~6)  
開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 行う ・行わない (22.7.6)

6. 透水性アスファルト舗装 (22.7.3~6)

7. 排水性アスファルト舗装

8. ブロック系舗装 (22.8.2~5)

下記に示す製造所の参考商品程度とする  
( )  
・インターロッキングブロック舗装 (22.8.2~3)

厚さ	張り方	色	曲げ強度
歩行者用通路 60	ヘリンボンポンド	標準色	5.0
車路部 80	・ストレッチャーポンド ・図示	・特注色	3.0

・舗石舗装の基層 ・アスファルト混合物 50mm ・コンクリート版 70mm

9. 砂利敷き (22.9.2)

10. 車止め

11. 路面標示用塗料

路面表示用塗料の種類 (JIS K 5665 (路面表示用塗料) による)

種類	施工	適用	色	幅	塗布厚さ	備考
・1種 <input checked="" type="checkbox"/>	常温	液状	白	150	1.0	
・2種 <input checked="" type="checkbox"/>	加熱			・100		
3種1号	溶解	粉体状				

低揮発性有機溶剤型の路面標示水性塗料

施工箇所  
・区画線  
・車いす使用者専用駐車スペース表示 (1300角)  
・駐車スペースナンバー表示 (350角)

5. 樹木 樹種、寸法、株立数等 図示 (23.3.2)

6. 支柱 支柱材 丸太 ・真竹 (23.3.2、3)  
防腐処理方法 加圧式防腐処理丸太材  
形式 図示

7. 幹巻き用材料 材料 幹巻き用テープ ・わら及びこも (23.3.2)

8. 芝張り 種類 コウライシバ ・ノシバ (23.4.2)  
芝張りの工法  
平地 目地張り ・べた張り  
法面 目地張り べた張り  
植込み用土 客土 ・100 ・現場発生の良質土 (23.4.3)

9. 吹付けは種 (23.4.2)

種子の種類	発芽率	種子の量 (g/m <sup>2</sup> )	備考
洋芝類 (採取後2年以内)	発芽率80%以上		

10. 地被類 (23.4.2)

樹種	コンテナ径	単位面積当たりのコンテナ数	芽立数
・			
・			

11. 屋上緑化システム (23.5.2)

植栽基礎及び材料  
・屋上緑化システム  
土壌層の厚さ 図示  
排水層 軽量骨材 (層の厚さ: ) ・板状成型品  
植込み用土 改良土 ・人工軽量土  
樹木の材種、寸法、株立数、寸法等 図示  
見切り材、舗装材、水抜き管、マルチング材等 図示

・屋上緑化軽量システム  
芝及び地被類の樹種並びに種類等 図示  
見切り材、舗装材、水抜き管、マルチング材等 図示  
性能は建築材料等品質性能表による  
支柱 ・設置する (種類 図示 )  
灌水装置 設ける ・設けない

23 植栽工事

1. 植栽地の確認 土壌の水素イオン濃度指数 (pH) の試験 行う ・行わない (23.1.3)  
電気伝導度の試験 行う ・行わない

2. 植栽基礎の整備 (23.2.2~4)

植栽	工法	有効土層の厚さ (cm)	整備範囲	土壌改良材
・樹木	・A種	樹高12m以上	・黄張り部分	・適用する
	・B種	( 100 ・120 ・150 )	・植栽部分	・適用しない
	・C種	樹高7m以上~12m未満	図示	
	・D種	( 80 ・100 )	・	
		樹高3m以上~7m未満 ( 60 ・80 )		
		樹高3m未満 ( 50 ・60 )		
芝、地被類	B種	20	・植栽部分 図示	・適用する ・適用しない

但し、現状地盤より高さが上がる場合はD種とする  
植栽基礎の排水設備 設ける ( 図示 ) ・設けない

3. 植込み用土 (芝張り部分を除く) 現場発生の良質土 (23.2.3)  
・客土 ( ) ・図示

4. 土壌改良材 (23.4.3)

・適用する (施工範囲 図示)

・パーク堆肥

有機物の含有率 (乾物) : 70% 以上  
炭素窒素比 (C/N比) : 35 以下  
陽イオン交換容量 (乾物) : 70meq/100g 以上  
pH : 5.5~7.5  
水分 : 55~65%  
幼植物試験の結果 : 生育阻害その他の異常が認められない  
窒素全量 (現物) : 0.5% 以上  
りん酸全量 (現物) : 0.2% 以上  
加里全量 (現物) : 0.1% 以上  
施工箇所の土壌及び植栽する植物の性質から使用が不適な場合、及び調達困難な場合は監督職員と協議を行うものとする

・汚泥発酵肥料 (下水汚泥コンポスト)

「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」の別表第一の基準に適合する原料を使用したもので、食害試験の調査の結果、害が認められないものとする

有機物の含有率 (乾物) : 35% 以上  
炭素窒素比 (C/N比) : 20 以下  
pH : 8.5 以下  
水分 : 50% 以下  
窒素全量 (現物) : 0.8% 以上  
りん酸全量 (現物) : 1.0% 以上  
アルカリ分 (現物) : 15% 以下 (ただし、土壌の酸度を補正する目的で使用する場合はこの限りではない)

施工箇所の土壌及び植栽する植物の性質から使用が不適な場合、及び調達困難な場合は監督職員と協議を行うものとする